

園長	主任	担任

<p>ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 就学への期待や不安を受け止め、安定した生活を送る。 互いを認めながら、見通しや自信を持ち行動する。 春の自然事象に、興味関心を持つ。 	<p>子ども先月の姿</p> <p>すきな遊びを見つけて、4～5人の小グループで絵を描いたり、ラキウやレゴ、自由制作をしていた。子どもたちだけで遊びを進め、じっくりと遊んでいた。何か必要な物や困ったときに保育者の所に来ていた。関わりの中、言葉で思いを伝え合っているが時々、手が出たり言い方が強いのでクラス全体で考える時間も設けた。体調面は、発熱し溶連菌の子が数名出たので、引き続き衛生面など環境を整える。</p>	<p>行事</p> <ul style="list-style-type: none"> 1日(金) ひな祭り 8日(金) お別れ遠足 14日(木) 英語で遊ぼう 15日(金) 卒園式・19日(火) お話し会 20日(水) サッカー教室 22日(金) 幼児計測 29日(金) お別れ会
<p>子どもの姿</p>	<p>環境構成</p>	<p>保育者の援助及び配慮</p>
<p>養護○生命・情緒／教育○健康・人間関係・言葉・表現</p> <p>【養護】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの健康状態を把握し、気温の変化に応じ温度調節を行い快適に過ごせるようにする。 就学に対する喜びや不安を受け止め、一人一人が自己発揮しながら意欲的に生活できるようにする。 <p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康に過ごすため、手洗いうがいを積極的に行う。 友だちと協力し合い遊びを展開する。 異年齢児と積極的に関わり親しみを持つ。 戸外に出て季節の変化を感じる。 行事に参加し、意味が分かり行動する。 見通しを持ち行動する。 人と話し合う事や、身近な文字に関心を深める。 様々な物語に触れ、イメージを膨らませる。 工夫しながら自由に制作をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内の温度計を見ながら快適な環境を保つようにする。 室内環境を見直し、玩具の種類を検討する。 子どもたちに活動を決めてもらう日を設ける。 丁寧にうがい手洗いが出来るように、時間を十分に設ける。 グループ活動や集団遊びを多く取り入れる。 異年齢交流の場を多く設けていく。 戸外の安全点検を事前に行ってから遊ぶ。 子どもたちの要望に応じ、様々な視聴覚素材を用意する。 ひなまつりの由来に関する素材を用意する。 卒園式に向けた素材を準備する。 1日の予定を事前に掲示しておく。 意見を出しあって話し合う場や、手紙をやりとりする場を設けていく。 集中できるように環境を整える。 様々な素材を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 子ども一人ひとりの体調の変化に留意し、家庭と連携を取り合いながら子どもたちの健康管理に努める。 落ち着いて生活し、楽しく過ごせるように保育者の声掛けの量を加減する。また、不安を感じている様子など変化が見られた時は、言葉を掛けるなど気持ちを受け止めていく。 自己発揮できるように、一人ひとりの思いや考えを引き出し応答的な態度で受け止めていく。 健康に過ごすため必要に習慣について話し合う機会を持つ。 友だちの思いにも気付けるようにするため様子に応じ、保育者が援助していく。 年下の子と関わりやすいように保育者が仲を取り持ち、年上の意識や年下へいたわりの気持ちへ繋がるようにする。 戸外活動の中、子どもたちの発見や不思議に思った言葉を聞き逃さず、共感していく。 自分たちで作った、ひな人形を飾り、雰囲気や会食の楽しさを保育者も一緒に楽しむ。 卒園の意味を分かりやすく伝え、見通しが持てるように事前に流れを伝えていく。また、歌の歌詞の意味も知らせ、気持ちを込めて歌えるようにする。 生活の中で、時計や時間を意識し行動できるように、節目の時間を事前に知らせていく。 子どもたちの様子に応じ、保育者が言葉を添え補い、言葉のやりとり楽しさが味わえるように援助する。 お話し会で話した内容を共有し合ったり、物語の世界のイメージが膨らむように一緒に楽しみ、子どもたちの思いに共感していく。 一人ひとりが工夫している部分を言葉に表し褒めていき、制作意欲へと繋げていく。
<p>食育</p> <ul style="list-style-type: none"> 食事中のマナーを守りながら、楽しく食べる。 作ってくれる人への感謝の気持ちを持ち、進んで食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> マナーについて分かりやすく示したものを用意する。 調理師や栄養士が時々保育室に来て実際の喫食状況を見る。 	<ul style="list-style-type: none"> 食事中の楽しい雰囲気や姿勢を考慮しながら、マナーや姿勢について伝えていく。 様々な人が食に関わっていることを知り、食べ物の役割や感謝の気持ちと食べる意欲へ繋げていく。
<p>安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ルールを守りながら遊ぶ。 避難訓練に参加し、安全に気を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 室内、戸外共に子どもたちが遊ぶ前に、安全点検をする。 避難出口の確保や職員間で連携を取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全に過ごせるように、事前に決まりを知らせる。 避難訓練の内容を分かりやすく説明し、意味を知りながら行動できるようにする。
<p>家庭・地域・小学校との連携</p>	<p>月の反省</p>	<p>自己評価</p>
<ul style="list-style-type: none"> 卒園に向けた取り組みの様子を伝えたり、日々の友だちとのやり取りの様子を伝え家庭と連携を取っていく。 規則正しい生活をする事、自分で準備することなど生活習慣の見直しを、子どもたちのためにご家庭で取り入れて頂く。 散歩先などで地域の人々に進んで挨拶をし、少しでも関わりが持てるようにする。 	<p>最後のおはなし会は、今までで一番長い素話を聞いていた。サッカー教室の馬橋カップは、皆意欲的で1つの目的に向かい、一人ひとり良く動きまわっていた。</p>	